



弘前大学形成外科研修プログラムの魅力

小野 甚子 形成外科 病院助手

2021年3月 弘前大学卒

形成外科専門研修プログラム 2023年度開始



私は初期研修終了後、後期研修に当院の形成外科研修を選択しました。形成外科に興味を持ったきっかけは、講義でクマによる顔面外傷の写真を見たことです。クマに複数箇所裂かれた顔面が綺麗に治癒している術後写真を見て自分の手でこれがやりたいと思いました。

弘前大学での研修を選んだ理由としては、青森県全域から秋田県北にまでおよぶ症例が集まるため偏りがなく幅広い症例を学ぶことが出来るからです。また、当院では専攻医1年目の5月頃から執刀医を任せられ、早期に形成外科的な技術を学ぶことが出来ます。術前のデザインや術中の手技にも十分に時間を取ることで指導医からの丁寧な指導を受けることが出来ます。これにより技術の向上のみでなく専攻医自身が治療法のアイデアを出し、創造する能力を身に付けることが出来ます。

まだまだ「普通であること」を求められる世の中で、傷を負った人が社会へ歩み出すとき、手を差し伸べられるよう頑張っています。疾患を治療するだけでなく美しく治療することに興味がある方、患者さんの笑顔を創造したい方はぜひ一度遊びに来てください。



マイクロサージャリー



手術の助手



外来手術